2022 指導者育成研修 ここれぽ

“教えることは二度学ぶことである“ フランスの哲学者ジュベールの言葉

自分の得た知識を人に伝えるとき、いかに自分が分かっていたつもりであったかを思い知らされる時がある。教える側は、自分が伝えようとする事柄について、より深く理解しておく必要がある。人に教える立場になった時が、自分も学ぶチャンスである。

今年度の実地指導者を担う看護師がこのシリーズ研修を通して、自分の役割を認識し、「メンタルヘルスケア」や「教える技術」を学びました。研修の様子をご紹介します。

第1回
4月オンデマンド配信
<受講者:66名>

テーマ「共に育つ」 講師:看護キャリア支援室 谷川恵子看護師長

“新人看護職員研修制度とは？実地指導者の役割とは？”

指導者に求められる7つの心構え、教え方のコツについても学びました。

受講者Aさん：新人さんの一番の理解者となり、すぐに報告や相談をできる関係性を築き、共に成長できる1年にしたいです！

受講者Bさん：指導者である自分自身もイキイキと仕事をしている姿を見せていきたいです！

第2回
5月20日開催
<受講者:43名>

テーマ「メンタルヘルスケア」 講師:精神看護専門看護師 福田亜紀看護師

“新人看護職員・指導者が経験しやすいストレスとセルフケアについて学ぼう”

＜講師からのアドバイス＞

新人看護師への精神的支援として、「居場所をつくる」ことが重要です。
職場が他人から必要とされる場所となるよう、小さなありがとうを重ねましょう。

第3回
6月23.30日開催
<受講者:40名>

テーマ「相手にあった指導方法を考えよう！」

“学習者を知り、それに即した指導方法を考え実践しよう”

参加者が指導者役となり、4つの場面で新人看護師への技術指導のロールプレイを行いました。
＜教え方のコツ＞を意識して効果的な指導ができるよう指導者も学んでいます！

＜教え方のコツ＞
◆指導者としての姿勢・態度
◆ティーチングとコーチングの使い分け
◆知識・行動　両側面からの指導

注)指導者が探しているのは、「より良い教え方」です。

第3回を受講して・・・
- 指導と一言で表現される言葉の中に、その人に合わせた様々な方法があることを学べて良かった。
- 毎回仕事を教えるのが難しいと思っていた。今回の学びを意識しながら新人さんと関わりたい。

看護キャリア支援室

第４回

10 月 24 日開催
＜受講者：27 名＞

テーマ「指導力を磨いて、新人をのびのび育てよう！」

“フィードバックの基本、指導する意味、教育の大切さについて学ぼう”

初めに、浜田センター長から日頃、新人指導を頑張っている参加者へエールをいただき、研修がスタートしました！

教育において最も大切なことは“雰囲気づくり”です。雰囲気作りはあなた自身を相手に知ってもらうことから始まります。自己紹介力を磨きましょう(^^♪

Stage 1

医療教育開発センター
センター長
浜田久之教授

自己紹介のコツ

＜Activeリスニング（積極的傾聴）＞を取り入れ、自己紹介をしました。
相手との距離を縮めるための自己紹介をあらかじめ準備しておきましょう。

講師：医療教育開発センター
医師育成キャリア支援室
松島加代子教授

Stage 2

グループディスカッション

①日頃、教育について困っていること/悩んでいること
②私達は、なぜ、悩むのか？
③私達はどうやって解決すればいいの？

＜グループディスカッションで導きだされた指導上の問題と解決策＞ ―部要約

◆指導者自身の経験不足・知識不足からくる自信のなさや不安
↓
一緒に調べたり、考えたり、先輩に聞いて確認する

◆“新人看護師の指導は実地指導者だけがするもの”という風潮が残っている
↓
“皆で育てる”ために、日々、皆がその場その場で指導する

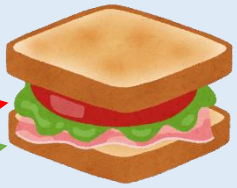
◆新人に「大丈夫です」と言われ、わからないことや困っていることが分からず悩む
↓
学びやすい、教えやすい雰囲気作りのためにやっぱり基本はコミュニケーション！指導者から積極的に声をかける

Stage 3

新人看護師に対する指導方法について学ぶロールプレイ

参加者が指導者役となり、４つの場面で新人指導のロールプレイ演習を行いました。

★フィードバックは
PNP！
Positive
Negative
Positive
で伝えましょう！！



最後に、小渕美樹子看護部長より修了証が授与されました。

2022 年度指導者育成研修　修了者：27 名　　皆さん、お疲れ様でした！

ロールプレイ MVP 賞受賞者４名　✨✨オメデトウ✨✨

教えることも技術です。教え方がわからないと悩むより、自ら進んで学びましょう。学んで実践すると教えることがもっと楽しくなるはずです。楽しんで教えて**「共に育つ」** そんな病院でありたいですね。

看護キャリア支援室